

指定管理者管理運営状況シート

施設名	豊岡市立コウノトリ文化館	所在地	豊岡市祥雲寺127番地
指定管理者名	特定非営利活動法人コウノトリ市民研究所	担当部局	コウノトリ共生部 コウノトリ共生課
指定期間	2023年4月1日から2028年3月31日	選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募
指定管理料	☒ 有 ☐ 無	利用料金制度	☒ 採用 ☐ 不採用
業務内容	館内展示・資料収集、コウノトリ野生復帰普及啓発（来館者への解説、視察対応など）、環境教育 コウノトリ文化館の施設管理 施設利用者（来館者）に対して環境協力金を任意で募っている		

1 施設の利用状況

年度		2022年度 (実績)	2023年度 (実績)	2024年度 (実績)	2025年度 (実績)	2026年度 (目標)
件数						
総利用件数	(人)	68,540	64,515	63,596	61,935	100,000
	内免除利用分 (人)	0	0	0	0	
	内減額利用分 (人)	0	0	0	0	
利用状況内訳	一般来館者・他 (人)	59,719	54,567	50,694	50,745	85,000
	団体来館者 (人)	4,162	4,885	6,409	5,740	8,000
	視察研修 (人)	796	972	915	695	1,000
	自然観察 (人)	1,139	961	1,141	1,045	1,500
	環境学習 (人)	2,724	3,130	4,437	3,710	4,500

2 管理に係る経費の収支状況

(単位：千円)

年度		2023年度	2024年度	2025年度		決算内訳
区分		決算額	決算額	予算額	決算額	
収入	指定管理料	32,750	31,419	31,963	31,963	
	利用料金	-	-	-	-	
	その他収入	47	57	37	47	行事参加費36 受取寄付金11
	合計 (A)	32,797	31,476	32,000	32,010	
支出	人件費	20,705	20,677	20,900	20,871	給料手当18,681、法定福利費2,098、福利厚生費92
	事務費	2,013	2,004	2,150	2,191	新聞図書費60、通信運搬費427、保険料155、諸会費5、租税公課1,446、支払手数料64、支払寄付金34
	事業費	3,704	2,996	3,300	2,798	諸謝金161、印刷製本費1,147、旅費交通費60、車両費384、材料費6、消耗品費768、備品購入費272
	施設維持管理費	6,229	5,637	5,650	6,054	修繕費743、光熱水費2,577、使用料及び賃借料240、管理委託費2,494
	合計 (B)	32,651	31,314	32,000	31,914	
差引 (A) - (B)		146	162	0	96	

3 施設の管理運営に伴う市の収入及び支出

(単位：千円)

年度		2023年度	2024年度	2025年度	備考
区分					
収入	使用料	-	-	-	
	その他	3,443	3,827	3,537	入館者からの環境協力金
支出	施設改修工事費等	180	188	195	建物共済分担金
	修繕料	-	-	-	

4 ユーザーニーズの把握

アンケート調査	実施回数	実施期間	回答数
	0回	年 月 日 ～ 年 月 日	- 件
	実施していない場合の理由	アンケートは意見箱で実施している。	
意見箱	設置数	実施期間	提出件数
	2 箇所	2025年 4 月 1 日 ～ 2026年 3 月31日	299 件
その他の方法	方法及び内容	解説員を中心にスタッフが日々の対応の中からユーザーニーズの把握に努めている。	
	実施日・回数等	随時	
利用者からの主な意見・要望等		対応状況	
コウノトリを近くで見られる機会を作って欲しい。		昨年、ウォークイン観察路が完成したのでそちらを案内をしている。	
お土産コーナーが欲しい。		コウノトリテラスの案内板を設置。口頭で直売所とコウノトリテラスの案内を実施している。	
解説の声が小さい、マスクで聞こえない。		年齢層や人数に応じてマイクを使用している。	
全国にもっと発信して欲しい。プロモーションVDが欲しい。		SNS発信のアイテムを増加した。	

5 サービス向上及び利用者増に向けた取組や工夫（自主事業を含む。）

取組の内容等	実績・成果	利用者の声
館内展示の充実	・展示コーナーのパネルを職員の手で全面更新した。 ・豊岡エリアのコウノトリ目撃情報展示を作成。 ・紙芝居「松島さんとコウノトリ」を作成した。	展示コーナーはわかりやすい。目撃情報コーナーは地元の観察者の成果が活かしてよい。
情報発信の強化	・文化館パンフレットのデザインを更新。 ・文化館のホームページの内容を更新、スマホでも見やすくした。 ・文化館の年間イベントをまとめたリーフレットを作成し、小学校全児童配布した。	パンフレットは親しみやすいと好評。
旅行会社、観光協会等との連携	・放鳥20周年に合わせて様々な団体と連携した取り組みを行った。	県外から多くの来館者を迎え、取り組みに興味を持ってもらえた。
ジオパーク関連施設、博物館等との連携	・近隣の類似施設を訪ね、情報交換、パンフレットを配布した。 ・人と自然の博物館の共生の広場に紙芝居で参加。	松島さんの紙芝居への関心は高かった。
様々な観察会、自然体験などを実施	・職員の専門分野を生かし、市民を対象にした様々な観察会を実施した。	常連の参加者もあり、少しずつ自然に関心がある市民が増えてきている。田んぼの学校は新しい参加者も多く、市民の交流の場にもなっている。ホタルの夕べは例年どおり多くの参加者があり一大イベントとなった。
音楽会、伝統芸能等交流文化事業の実施	・サウンドストーク、ホワイトストーク、ふれ愛コンサートの音楽系。法花寺万歳、新春落語など、多くの参加を得た。	どの行事も多くの参加者を得て好評であった。出演者からも、やりがいがあったとの声があった。文化行事に参加していただくことで来館のよい機会になった。

6 効率的な施設管理に向けた取組や工夫（業務改善、経費削減など）

取組内容	効果等
安全管理のための訓練・研修の実施	救命救急1回、消防訓練を2回実施し、来館者、観覧会等に対する安全管理意識を向上させた。
スタッフ研修会・視察研修の実施	解説の幅を広げるため、各種研修を実施した。
備品の確認作業の強化と、施設内の整理整頓を進めた。	今年度も引き続き進行中である。
エアコンに頼りすぎず自然換気を心がけた	水道光熱費が上昇する中、省エネに努めた。

7 事故及び修繕の状況

項目	区分	内容・対応等
利用者の事故	☐ 発生 ☒ 不発生	
施設設備の事故	☐ 発生 ☒ 不発生	
施設設備の修繕	☐ 適正 ☐ 概ね適正 ☒ 改善が必要	・トイレ便座の故障あり、修理。トイレ手洗いのカランが故障取替工事を実施。 ・サクラが大きくなり、側溝が歪み再び下水配管への侵入の恐れがあったため、2本のサクラを伐採。 ・消防設備の感知器故障があり、取替工事を実施した。 ・開館から26年を経過し、多くの機器の故障が想定される。 ・消防・放送設備等は開設時より更新されてない。故障の恐れがある。 ・自動ドアを更新すべきと管理会社から言われている。故障の恐れがある。 ・ガス給湯器も開館時から更新されていない。更新を検討すべき。 ・給水機が故障し、修理。更新を検討すべき。

8 指定管理者による自己評価（今後の方針・改善点・経営状況など）

放鳥20周年の年にあたり、文化館としても他の多くの機関と連携して様々な取り組みを行った。野外のコウノトリが全国で500羽を超えた今、全国からの来館者を迎えるべくこれからも情報発信を強化したい。

一方で入館無料の施設として多くの市民に利用されている側面も重視し、自然に親しむ行事や文化行事を通して、より市民に親しまれる施設を目指したい。

兵庫県立コウノトリの郷公園と連携し、郷公園全体の魅力を高めること、さらに地元祥雲寺地区とも連携しながらエリア全体の魅力を高める努力と工夫をしていきたい。

当法人は生物や野外活動、文化活動に専門性を持った職員を配置し、展示内容の充実や環境教育・自然観察行事、文化行事の強化などにより、広く市民が参加できる魅力ある文化館づくりを進めた。職員の専門性、多様性を重視し、スタッフの充実に努めた。

豊岡市のコウノトリ野生復帰の取り組みの中心的な普及啓発施設として、また豊岡市の生物多様性地域戦略の拠点施設、地域まるごと博物館のコア施設として、他の機関と連携しながらこれからも取り組みを実施したい。

9 施設所管課による施設経営評価（経営状況について）

協定書等を遵守し、適切に業務を遂行された。2025年度は放鳥20周年の節目として、他機関との連携や専門職員による展示・行事の充実を通じて質の高いサービスを提供した。普及啓発拠点として、エリア全体の価値向上に寄与した点は評価できる。一方、外国人来館者は増加したものの、総来館者数は依然として伸び悩んでいる。今後は地域密着型の取組を継続するとともに、多様なニーズに対応した行事や効果的な広報により、入館者増に向けた施策の実施を求める。

10 施設所管課による実地調査の実施状況

調査の種類	☒ 定期調査 ☐ 随時調査 ☐ その他	実施年月日	2026年 5 月 22 日
主な調査項目 施設管理等に関する項目 施設運営等に関する項目 経理に関する項目 等		調査結果・特記事項 協定書・仕様書等を遵守し、その水準に沿った適切な管理ができています。	
実施していない場合の理由			

11 施設所管課による管理業務評価（実地調査の結果を反映）

項目	評価	説明
法令等の遵守	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	協定書・仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理ができています。
再委託の状況	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	再委託等は最低限に抑え、適切な運営ができています。
職員配置の状況	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	必要な人材が確保できるようシフトを組み、円滑に運営されている。
管理記録の状況	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	業務日誌・点検の記録が適切に記録・管理されている。
施設管理の状況	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	協定書に従い、開館日・開館時間等を遵守している。事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。
維持管理業務の実施状況	☐ 優良 ☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	施設内の清掃や各設備の保守点検・修繕など適正に維持管理されている。
事業の実施状況	☐ 優良 ☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	事業計画に即して適正に事業を実施されている。
利用者対応及びニーズの把握・対応	☐ 優良 ☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	意見箱を設置して常時利用者のニーズ把握に努めている。朝礼等で職員間で情報を共有して利用者への対応を行っている。
サービス向上への取組	☐ 優良 ☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	展示内容の充実や職員研修により、サービスの向上や改善に努めている。
個人情報の保護	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	施錠できる書棚で保管されており、適切に保護されている。
情報公開への対応	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	情報公開に適切に対応できるよう、準備が整っている。
緊急時の対応	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	定期的に救命救急・火災・避難訓練を実施している。
経理事務の実施状況	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	適切に処理されている。

優良＝協定書・仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。良好＝協定書・仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。

課題含＝協定書・仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。要改善＝協定書・仕様書等の水準に達せず、改善の必要な管理内容である。